



写真:ツクシショウジョウバカマ (撮影:平成28年4月19日)

「ツクシショウジョウバカマ」

足元でひっそりと

少しえびの高原。この時期は少しでも春を感じたくて、花々に出会いに山に登りたくなります。

展望地のような日当たりの良いところにはハルリンドウやツルキジムシロが私たちを迎えてくれます。見上げてみるとキリシマミズキの黄色と青空の美しいコントラスト。

しかし、陽が当たらない暗いハイキングコースにもひっそりと咲いている小さな花があります。ツクシショウジョウバカマです。とてもきれいな美しい花で、しゃがみこんでより低いところから見ると一層魅力的に見えます。白い花が酔ったように赤くなった姿を想像上の生き物「猩猩しょうじょう」に例えたようです。じっくり見ていると、ハナバチやアブが垂れ下がった花に夢中で頭を突っ込んでいる姿が見られます。

花が咲き、昆虫が動き出す。生きもので満たされる霧島山の春が動き出すのを足元でひっそりと咲く小さな花で感じさせられます。
(文/えびのエコミュージアムセンター)

ツクシショウジョウバカマ ユリ目ユリ科 ショウジョウバカマ属
Heloniopsis Orientalis var. breviscapa